漢方製剤の記載を含む診療ガイドライン 日本東洋医学会 EBM 委員会 診療ガイドライン・タスクフォース

以下の記載は、表題の診療ガイドラインから漢方製剤に関する記述を抽出したものです。診療において漢方製剤を使用される場合には、必ず、ガイドライン全体をお読みになり、その位置づけを正しく理解された上で行ってください。

ガイドラインのバージョンは最新のもののみを掲載しています。改定がなされていないガイドラインは、そのまま掲載しています。このガイドラインとその中の漢方の記載を、診療の参考にすべきかどうかの判断は、使用者の責任で行ってください。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の 手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント 第1版

令和3年度厚生労働行政推進調査事業費補助金新興・再興感染症及び予防接種政策推進事業「一類感染症等の患者発生時に備えた臨床的対応に関する研究」研究代表者 加藤康幸 〔編集協力〕studio0510 2022 年 4 月

Minds 掲載 無

■1 漢方薬

疾患:

COVID-19後の遷延する症状

有効性に関する記載ないしその要約:

7 精神症状へのアプローチ に以下の記載がある。

「わが国では、COVID-19後の遷延する症状に対する漢方薬処方による治療効果に関する評価研究もおこなわれており、今後の研究成果が待たれる。」

備考: 初版